

統一地方選

浅見村長が無投票再選

少数激戦の議員選で4新人が当選
投票率九〇・四三%

四年に一度の最も身近な村長選挙及び村議会議員選挙が、四月二十六日行われました。今回の選挙では、現村長の浅見良一氏が無投票で当選しました。

その結果は、現職十四人、新人四人が当選しました。
投票率状況は
次のとおりです

- 村議会議員選挙投票結果
○選挙当日有権者
○投票総数
○うち有効
○うち無効
○投票率

議会議員選挙得票数

Table with 4 columns: Candidate Name, Party, Current Status, and Votes. Lists candidates like 洪谷 泉, 阿部 兵一, etc.

県議会議員選挙結果

石塚・梁取両氏が当選
村内投票率八四・〇七%

統一地方選挙のトップを切った行われた、四月十二日の県議会議員選挙は、テレビ・新聞で既報のとおり中浦選挙区では石塚光雄氏(日本社会党)と梁取隆氏(自由民主党)が当選しました。

就任のご挨拶



横越村長 浅見良一

この度、統一地方選挙に際し多くの方々からご推せんを頂きまして村長選に立候補いたしました。

活力に満ちた魅力ある豊かな村づくりを

たしましたところ、無投票で再選され引き続き二期目の村政を担当することとなりました。もとより浅学非才であり、無投票での再選は、私にとりこの上のない喜びであり村民各位の暖かいご支援に深甚なる感謝を申し上げます。

等々、住民ニーズを基本としながら諸懸案の促進を図ってまいりましたが、何れも厳しい財政状況のもとで村議会はもとより、関係各位、村民の暖かいご理解ご協力ご協賛に調に推移でき得ましたことに改めて厚く御礼申し上げます。

今、日本は、円高不況と企業の倒産等による失業、雇用の不安。そして貿易まきつ、更に農村は、水田農業確立対策

- 一、健康で生きがいと思いやりのある福祉村の建設
二、地域観光開発の拡充と道路網整備の促進
三、商工業振興と企業誘致による地元雇用、地場産業の活性化を図る
四、若者が真剣に取り組める農業近代化の促進
五、快適な生活環境と教育施設を整備を図り教育、文化、スポーツ活動の促進を図る

昭和62年度

村事業推進に協力要請

囑託員会議開かれる

昭和六十二年年度の囑託員会議が四月七日役場で開かれました。
会議には、村長以下各課長らが出席し、村から昭和六十二年年度予算の概要、役場機構、各課業務依頼などの説明がされたほか、村事業の円滑な推進に協力を要請しました。

望及び、悪質な業者による消火器販売トラブルの問題などが出され、消火器販売トラブルについては、村から住民自らも賢い消費者になっていただく対処することも大事であると話がありました。

また、昭和五十六年度以降、区長会会長を選出していませんでしたが、会議の中で必要との意見が出され、今年度より復活することとなり、大字木津の代表区長佐藤千代志氏が区長



昭和62年度囑託員(区長)

Table with 4 columns: District, Name, Household Count, and Population. Lists names like 永井直次, 藤原豊次, etc.

世帯人口は昭和62年3月末日現在の住民基本台帳によるものです。



先日の土曜の午後しばらくぶりに暇ができたし、幸にお天気もよかったです。少し鋭気を養おうと胎内川沿線の水芭蕉を散歩に出かけました。

湧き水も群生地全般に流れており、木立ちも多く林とまでは云えなくともかなりの木影になっており湿地植物にもつてこの自然環境が保たれていたように思われた。

生している大型の宿根草で、雪が消えると早々に姿を見せるのが湧き水として地表に噴出してるところに群生しているようである。

たのではなからうか。いずれの群生地とも地下水の副流水が湧き水として地表に噴出してるところに群生しているようである。

水芭蕉の嘆き

胎内川の水芭蕉を見るのも二十年振り、行く道も不案内でしたが、何とか尋ねたずね地元へ着くことができましたが、現地は以前に見た時とは大変わって、細い道も広く舗装されて便利にはなっていたが、肝心の水芭蕉は湿原植物特有の水みずしさに欠け元気が無く株数も半分以下に減少してしまつたように感じられた。

れ日水芭蕉の白い大きな仏焰苞に黄色の花穂が仏様のようには輝いている様子が想いがかぶと思ふ。現実の水芭蕉は湿原が乾ききつており、元気がなく可愛そうな程でした。

地元や黒川村の宮久に水芭蕉の群生地ができたのだろうか。おそらく推測するに、胎内川の氾濫が度重なり行われてきた副流水が平野に出て湧き水として地表に現れたところから、環境が良く群生し

せつかく自然の営みとして作られた、これら自然の植物をなんとか創意工夫して守り、後世までも生き続けさせる方策はないものだろうか。日強し湧き水 求む水芭蕉(中川)

5月10日~16日

春の「行政相談」週間

行政相談委員は佐藤作太郎さん
お気軽にご相談ください

私たちが行政に対する苦情を申し出る際、身近な窓口になつてくれるのが「行政相談委員」です。行政相談委員は、総務庁長官が特にお願い

した民間の有識者の方で、全国の市町村に配置されています。横越村では、大字横越の佐藤作太郎さんが、再び四月一日付けで行政相談委員に委嘱されました。行政相談で受ける相談は、国の仕事をはじめ、公団、事業団などの仕事、国から県、市に委任された仕事に関するものなどで、例えば、道路、河川、年金、税金、登記、公害、生活保護などについて、説明に納得ができない、「無理がなくて困る」、「不親切な扱いを受けた」、「どうしたらよいかかわらない」、「こうしてほしい」と苦情や相談、意見です。相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。 佐藤作太郎 電話三三二二九

古典文学講座

講師 新潟日報 「おもしろ古典案内」執筆 元 新潟高等学校教諭 田宮 敬子氏

会場

横越村公民館 午後1時30分より 申し込み 5月18日まで公民館へ

婦人大学生募集

開催期日 62年6月~63年3月(年5回) ところ 横越村公民館 対象者 60歳以下の女性 学習方法 講義・実技 申し込み 5月15日まで公民館へ